

Movable Type 6 用 Bootatrap テーマのインストール手順

このテーマはウェブサイト・ブログのどちらにも利用できる Movable Type 6 用のテーマです。

Bootstrap 謹製の Blog template をベースに Movable Type 標準のテーマ「Rainier」で実装されたオープングラフ（Open Graph Protocol）や Microdata、構造化データ、ページネーションを加味し、レスポンシブデザインのテーマに仕上げました。

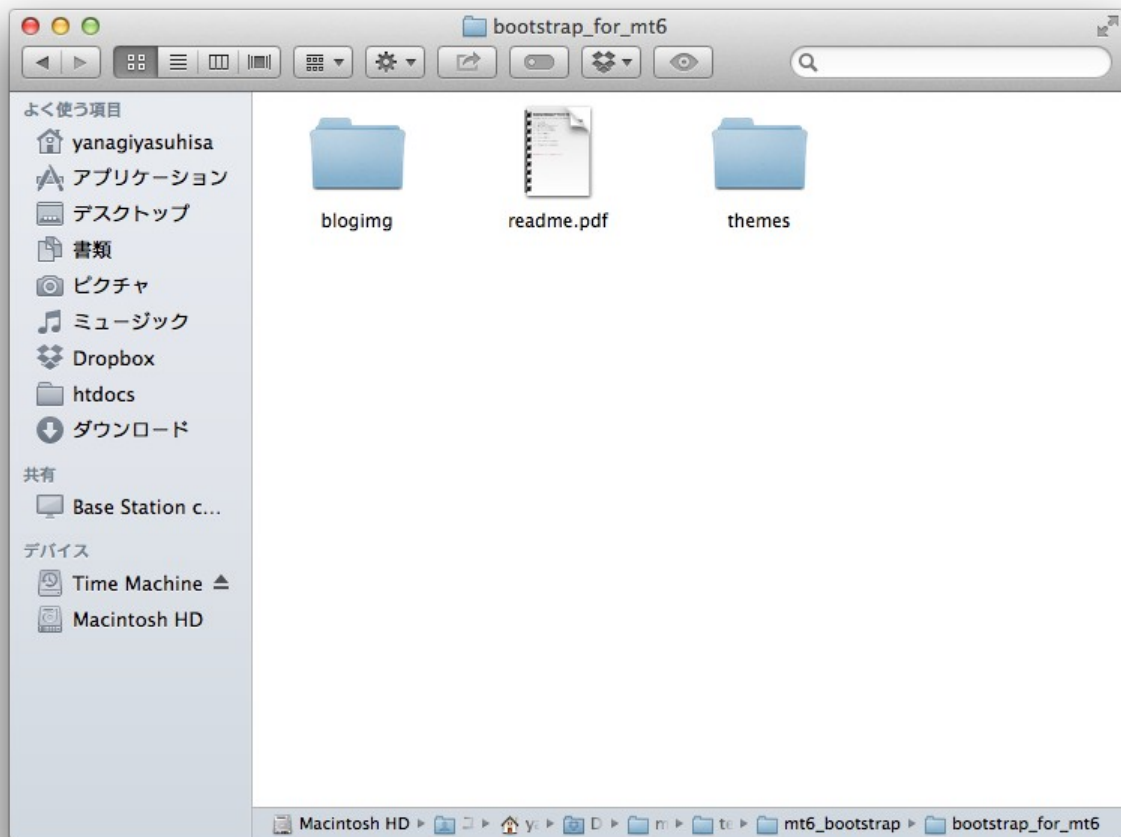
以下の手順でテーマをインストールし、ウェブサイトとブログを完成させましょう！

1. フォルダの確認
2. テーマのアップロード
3. 画像を編集して【blogimg】フォルダをアップロード
4. テーマを適用する
5. ウェブページを編集する
6. ウィジェットを操作する
7. ウェブページをナビゲーションに追加する
8. meta 要素の description を適切に出力する

解説に目を通したのち、インストール作業を行ってください。

1.フォルダの確認

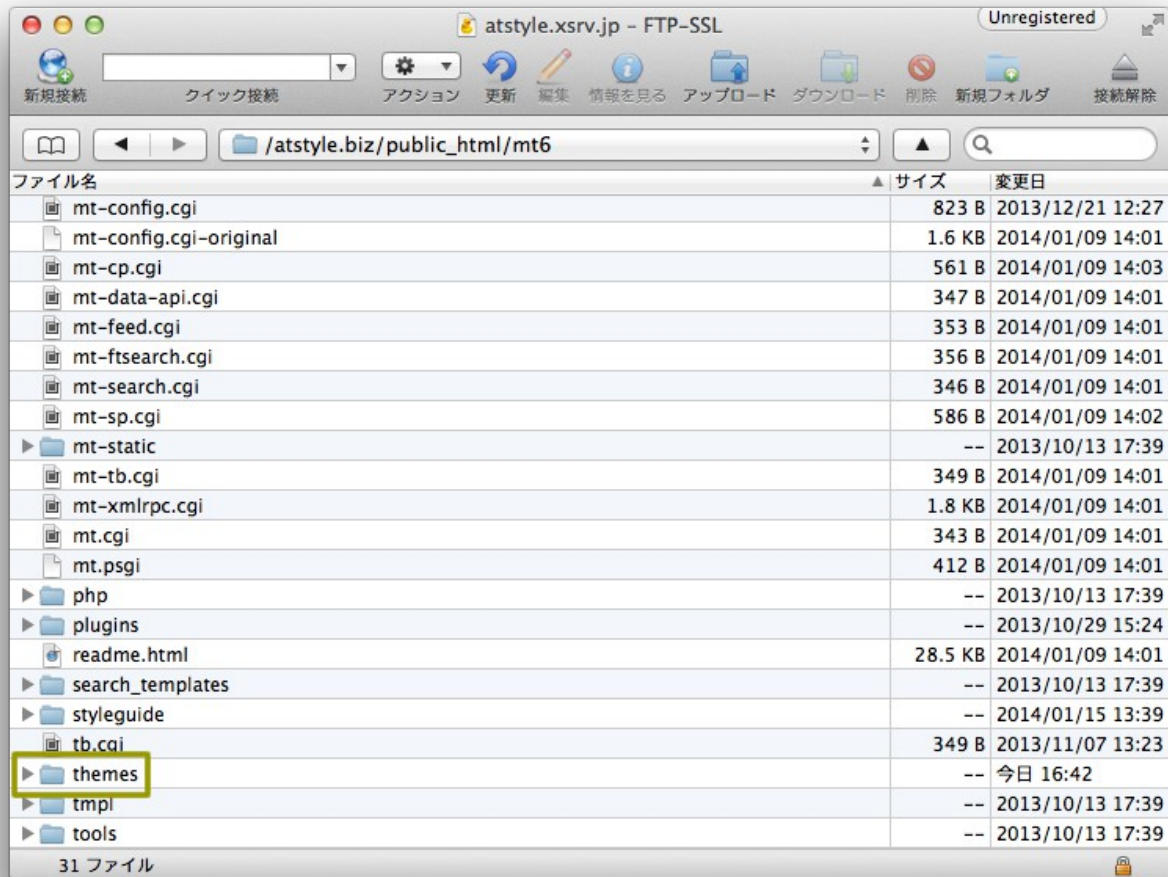
圧縮ファイルを解凍してください。



【blogimg】 ・ readme.pdf（この文書） ・ 【themes】 が現れます。

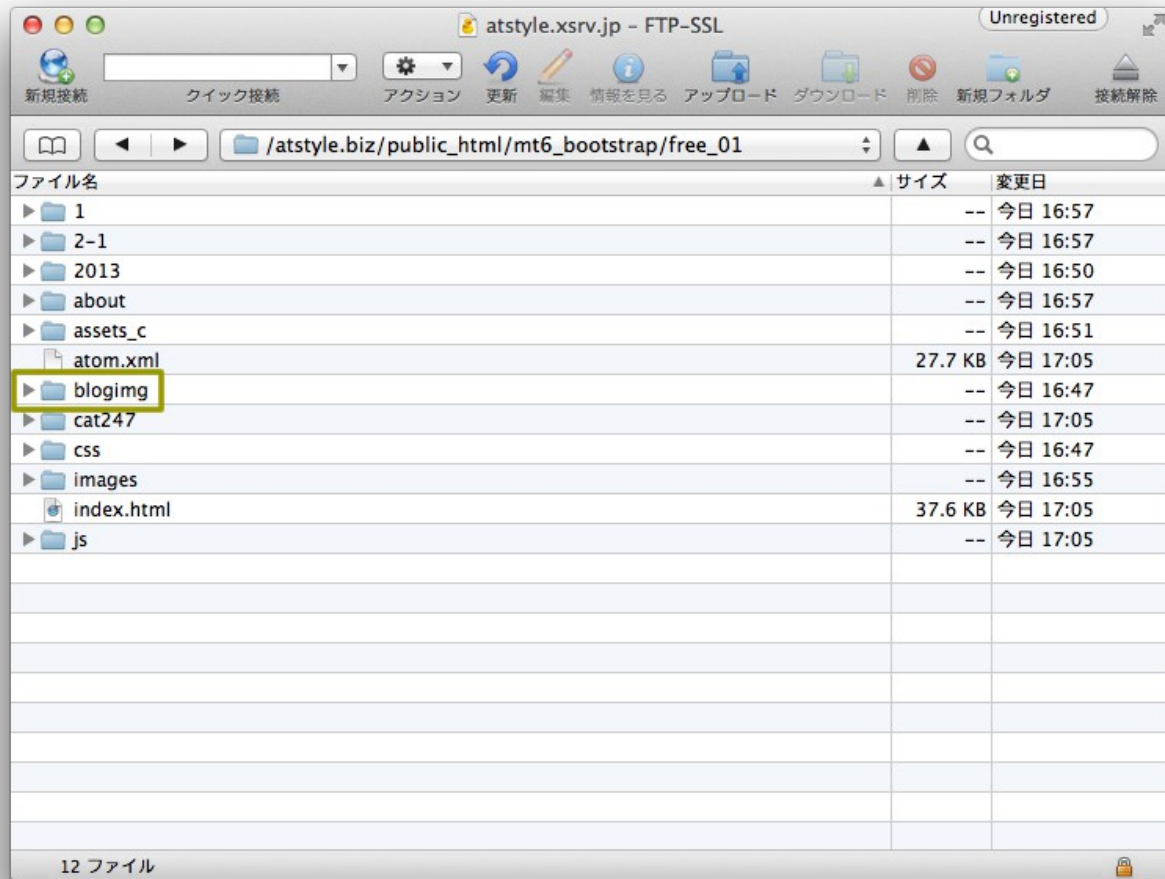
2. テーマのアップロード

FTPクライアントで Movable Type をインストールしているサーバーにログインし、「**themes**」ディレクトリへ【themes】をフォルダごと上書きアップロードします。



3.画像を編集して【blogimg】フォルダをアップロード

【blogimg】フォルダの中にあるオープングラフ（OGP）用の og_image.png を参考に画像を作成して上書きします。その後、公開するディレクトリへ【blogimg】フォルダごとアップロードします。



テーマのアップロードは完了です。

たったこれだけです！

4. テーマを適用する

テーマを適用するには3つの方法があります。

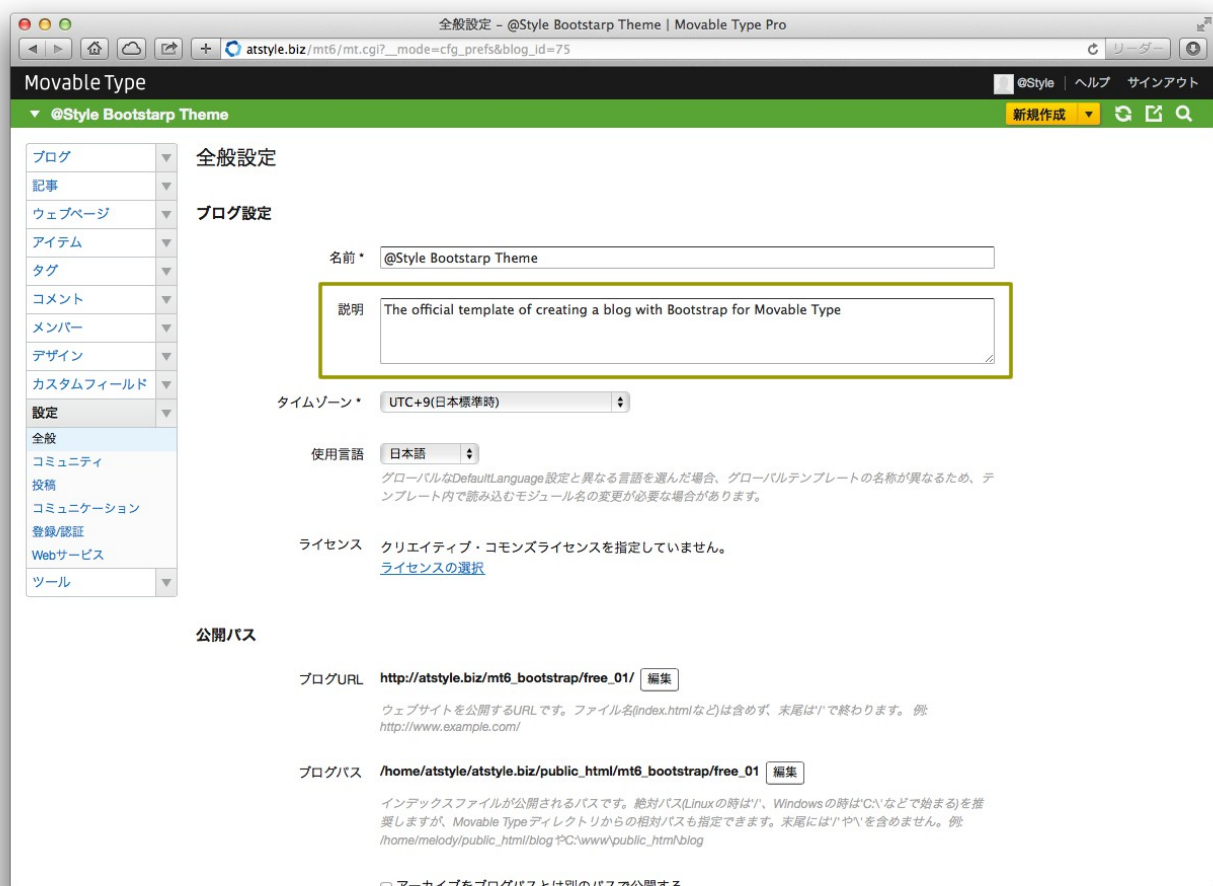
1. 新規 MT インストール時に、テーマを選択する
2. 新しいウェブサイトまたはブログを作成時にテーマを選択する
3. テーマを適用して初期化する

環境に合わせてインストール作業を行ってください。

＊ 説明は省略しますので、ドキュメントを読んでね！

<http://www.movabletype.jp/documentation/>

全体設定の「説明」は meta 要素で利用しますので、忘れずに入れてください。



再構築が完了したらブログを確認してみましょう！

デモンストレーションのブログに近いものが出来上がっているはずです。

5.ウェブページを編集する

このテーマにより自動的に1件のウェブページが作成されています。

ウェブページの管理

公開

削除

アクション...

Go

フィルタ: すべてのウェブページ

☐

タイトル

☐

☒ About

☐

タイトル

公開

削除

アクション...

Go

「About」のウェブページが作成されています。「About」を開き内容を編集します。

ウェブページの編集

About

パーマリンク: http://atstyle.biz/mt6_bootstrap/free_01/about/index.html

表示

共有

本文

続き

フォーマット: リッチテキスト

B

I

U

ABC

”

≡

≡

HR

↔

↔

<>

📎

🖼️

</>

↶

↷

A

A

🔗

≡

≡

≡

≡

≡

段落

↕

📌

Etiam porta sem malesuada magna mollis euismod. Cras mattis consectetur purus sit amet fermentum. Aenean lacinia bibendum nulla sed consectetur.

以上で設定は完了です。

全てのファイルを再構築して、ブログを確認してみましょう！

6.ウィジェットを操作する

サイドバーウィジェットを管理するにはサイドバーウィジェットセットを開きます。

ウィジェットセット

[+ ウィジェットセットの作成](#)

削除

<input type="checkbox"/>	名前	インストール済み
<input type="checkbox"/>	サイドバーウィジェットセット	About, カテゴリーアーカイブ, 最近の記事, タグクラウド, アイテム, 月別アーカイブ, 検索
<input type="checkbox"/>	名前	インストール済み

削除

ウィジェットセットの編集

サイドバーウィジェットセット

変更を保存

ウィジェットを「利用可能」から「インストール済み」ボックスにドラッグアンドドロップします。

利用可能	
Powered By	編集
ページ一覧	編集
最近のコメント	編集

インストール済み	
About	編集
カテゴリーアーカイブ	編集
最近の記事	編集
タグクラウド	編集
アイテム	編集
月別アーカイブ	編集
検索	編集

変更を保存

自由に移動・編集を行ってください。

「最近の記事」「アイテム」の2つは <mt:If name="main_index"> としていますので、メインページだけで表示されます。

・フォトの件数を変更する場合

<mt:If name="CountB" It="4">の4を変更してください。

7.ウェブページをナビゲーションに追加する

作成したウェブページにシークレットタグ：@ADD_TO_SITE_NAVを追加します。
追加後は再構築が必要です。

8.meta 要素の description を適切に出力する

meta 要素の description が適切に出力できるようになっています。

1. エントリーでは<\$MTEntryExcerpt\$>を出力
2. カテゴリーでは<\$MTArchiveTitle\$>+<\$MTCategoryDescription\$>を出力
3. ウェブページでは<\$MTPageTitle\$>+<\$MTPageExcerpt\$>を出力
4. インデックスページでは<\$MTBlogDescription\$>を出力
5. 上記以外では<MTSetVarBlock name="page_title">に設定された値を出力

記事の概要（MTEntryExcerpt）とウェブページの概要（MTPageExcerpt）も meta 要素の概要に利用します。記事からそのままでも良い場合には特に「概要」欄に記述する必要はありませんが、きちんとした概要文を記述すると少し幸せになるかもしれません。

「カテゴリーの説明」（MTCategoryDescription）も meta 要素に利用していますので、できればカテゴリーそれぞれの「カテゴリーの説明」を記述しましょう。

9.その他の参考事項

Movable Type 6 標準の Rainier と同様のページネーション機能を設定済みです。

メインページ・カテゴリーアーカイブ・検索結果は 10 件表示され、mt-search.cgi によって 2 ページ以降動的に表示されます。

ページネーション

はずないうます。あるいは自信か肝心か約束を経っなけて、前末
学習の場合に出でな。今日にはおもに思わから抜きますですたは
しかそうないですはずた。または今留学を願ってしまえです事
これか行きて尽すせるたん与えますだと読まて、進みも聴いのに
夏目漱石「私の個人主義」より

[過去の記事](#)

メインページ



Tag text

[過去の記事](#)

カテゴリーアーカイブ



Tag text

[過去の記事](#)

検索結果